

障害や認識が重度な 子どもたちの指導

テーマを「障害の重い子どもたちの教育と進路」題して実施します。ともすれば変化の少ない子達。周りの働きかけひとつですごいエネルギーを発揮するし、その教育はとても豊かで楽しいものにもなる。そんな実践を広げていきたいですね。また、その人たちの進路についても考えます。

今回は、私（木下）の現役時代の教育実践の総まとめをお話しようと思っています。できるだけ具体的な事例を元にリアルに。障害の重い人達の教育こそ、人間的で文化的な内容が大切であること。人としての生き方につながり、教える者も教えられる者も学び合う中で生まれてくるものこそが教育の名に値すると、お話できれば嬉しいです。加えて、障害の重い人達の進路の取組についてもお話して、助言者である原田先生の重度障害者通所施設のお話にバトンをつなげたいと思います。

（京都教育センター第35回研究集会の障害児教育分科会を兼ねる形で実施します。）

<日時> 12月18日（日）13時30分～16時00分

<場所> 京都教育文化センター 301

* 京阪「神宮丸太町」駅5番出口、川端丸太町バス停・熊野神社バス停から各徒歩3分

<実践講座> 障害の重い子どもたちの教育

～文化を学ぶ、生き方を学ぶ～

木下 博美 （京都障害児教育研究センター代表：元支援学校教諭）

<学びあいの助言者> 原田 文孝 先生 （重度障害者通所事業所さち管理者）

<参加方法> **会場参加**と**リモート参加**の併用とします。

事前にメールにて申してください。（会場参加の方は当日参加も可能です。）件名を「ワンコイン重度学習会」とし、会場参加の方は①所属②お名前、リモート参加の方は①②に加えて③メールアドレス④電話番号をお書きください。リモート参加の方には、当日までに zoom の招待 URL、ミーティング ID をメールでお送りします。（当日は講座内容の録画・録音を固くお断わりします。）

<お願い> 新型コロナウイルスへの対応の為、会場参加の際にはマスクの着用・手指消毒等への御協力をお願いいたします。また発熱等感染の疑いのある場合には参加の取り止め等の配慮をお願いいたします。

参加費：500 円

* 当日会場で徴収します。リモートの方は、メール返信にて口座番号をお伝えしますので、振込をお願いします。（手数料はご負担ください）

京都障害児教育研究センター ☎075-751-1645 fax075-752-2988

申し込みはメールで：sho-ken@kyoto-fuko.com

